



高齢者の生活支援を地域の多様な主体の共創により 進めるプラットフォーム（生活支援共創プラットフォーム）の 構築について

令和7年3月

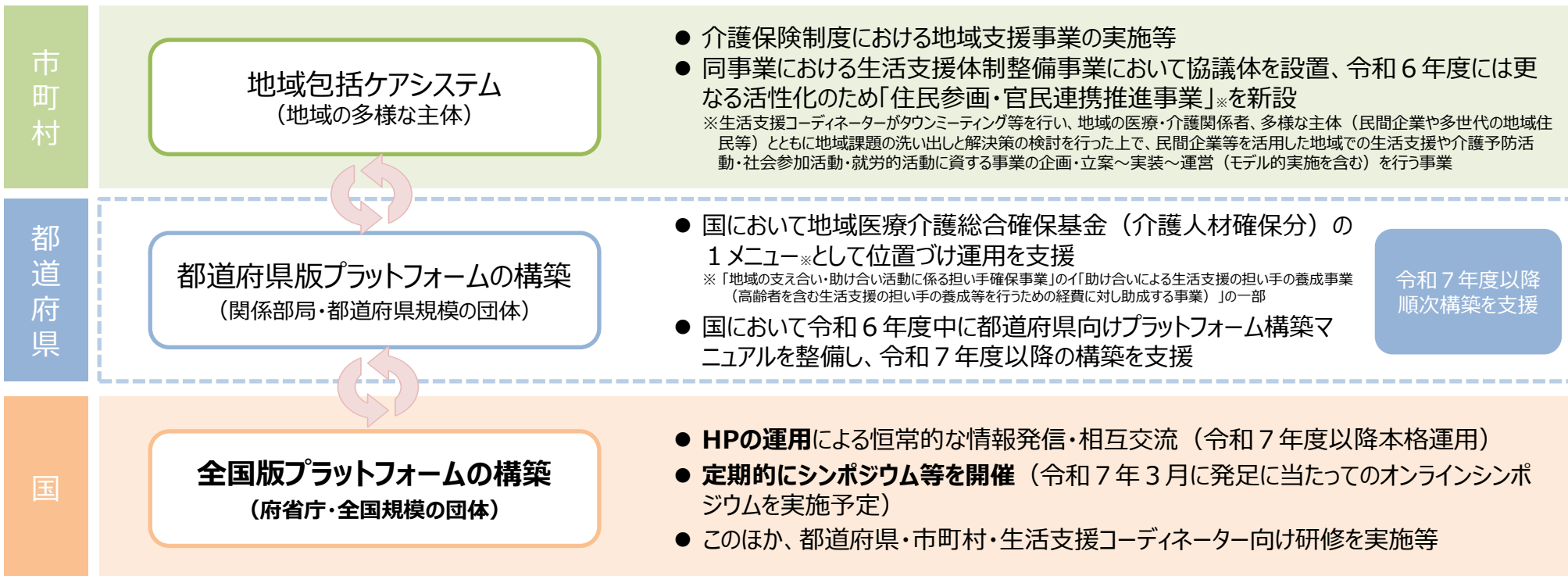
厚生労働省老健局

認知症施策・地域介護推進課

Ministry of Health, Labour and Welfare of Japan

生活支援共創プラットフォームの構築

- 高齢者の地域での生活は、医療・介護のみならず、地域の交通・産業・商業などの経済活動や住民による取組など多様な主体との関わりの中で成立するもの。
- 市町村が、高齢者の尊厳ある自立した生活を支えるための地域包括ケアシステムの深化・推進を図るためには、こうした介護保険制度の領域を越えた活動との連携を深めることが重要であり、国・都道府県にプラットフォームを置き、地域共生社会の実現に寄与。



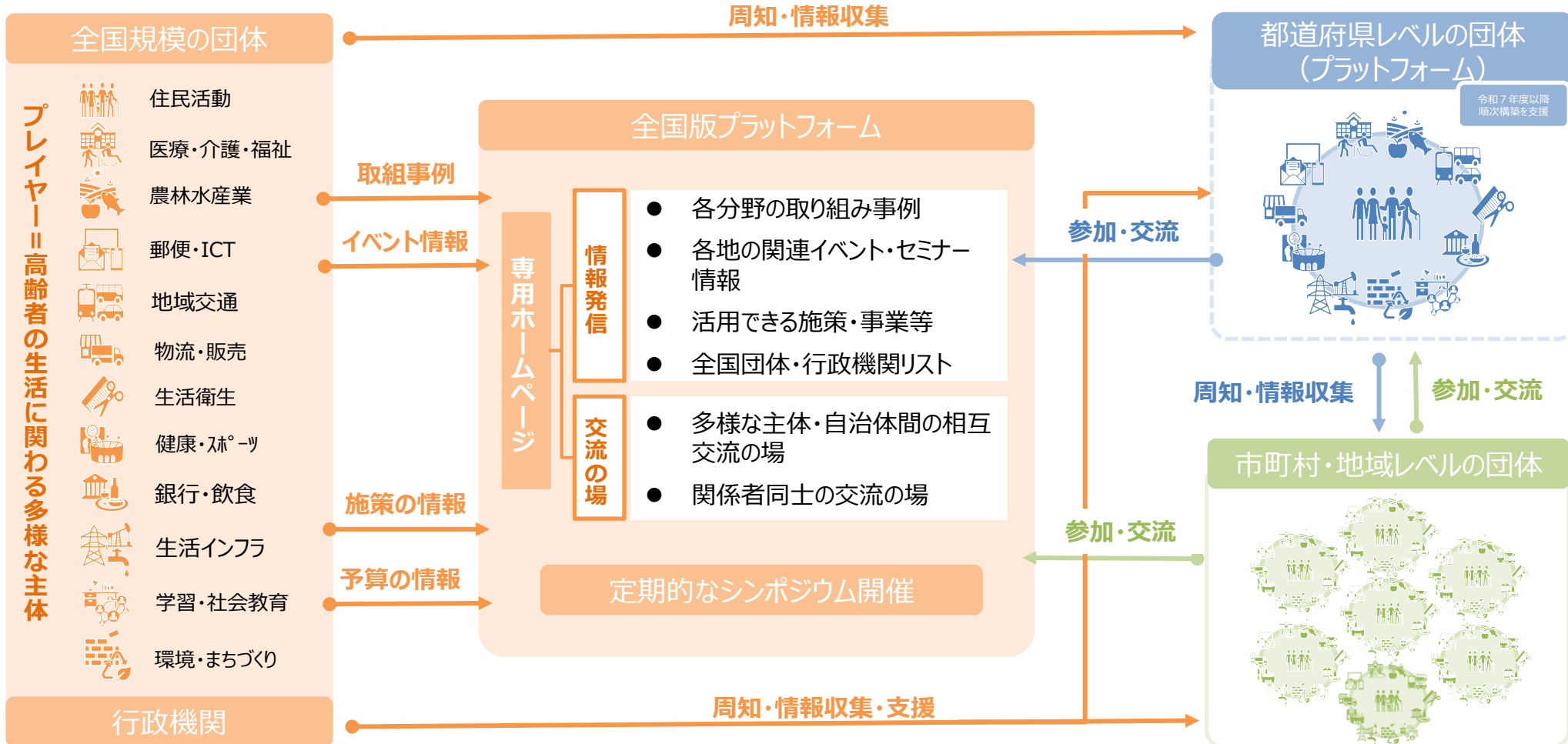
地域における多様な主体の共創の充実

掃除、洗濯、調理、買い物、見守り、移動（交通）、住まい、居場所、食事、健康、医療、介護、学び、文化・芸術、（多世代）交流
スポーツ・レクリエーション、まちづくり、ボランティア・地域活動、就労、後継者、防災・防犯、農地、環境保全



全国版プラットフォーム（イメージ）

- 全国版プラットフォームは、多様な分野の全国規模の関係団体等が、地域づくりのプレイヤーとして集い、交流することで、高齢者を支える生活支援の取組を共創していく基盤として位置づける。
- 具体的には、専用ホームページやシンポジウムでの情報収集・情報発信や相互交流等を通じ、会員・加盟団体等による地域レベルでの取組の共創につなげることを目指す。



オンラインシンポジウム（案）（令和7年3月下旬から配信予定）

- 国に置くプラットフォームのイメージや開催時点での参加者リストを提示するとともに、官・民と住民による地域づくりの実践事例について周知し、令和7年度以降の取組を進めることの契機とする。
- 今回は、医療・介護のみならず他分野の領域で地域づくりに関わるより多くの関係者がこの取り組みを知る契機となるよう、オンラインアーカイブによる国のPFの第1弾のコンテンツとして開催し長期間視聴可能なものとする。次回シンポジウムは令和7年度（秋頃を目途）のHP本格運用とあわせて行う。

令和6年度（R7.3）

R7.4～

R7.秋頃

オンラインシンポジウム（イメージ）

プラットフォームの構築について厚生労働省よりメッセージ

- プラットフォームの構築趣旨と今後の展開について
- 現時点でのプラットフォームのプレイヤーリスト（秋頃までに順次関係者を通じ参加を呼びかけ）

官・民・住民の共創による地域づくりの事例

- プレゼンは、民間企業や団体、自治体を想定
- 地域づくりの専門家による対話形式でのインタビュー動画を想定（今後、順次追加）

地域づくり加速化事業（委託事業）

ホームページの構築・更改

都道府県PFの構築支援

PFのプレイヤー参加の呼びかけ

事例の収集・分析・公表

伴走的な支援

ホームページの本格運用の開始

第2回シンポジウムの開催

（調整ができた関係団体・行政機関より地域レベルの関係者に視聴よびかけ）

専用HPのコンテンツイメージ（案）（令和7年秋頃から本格運用）

- 地域で活動をはじめようとする住民・市町村等が、その取り組みを進めるために有効と考えられる基本的な施策・予算・関連する領域に関わる団体等を知ることに加え、取組の加速化のためのヒントとなるような具体的な取組事例に触れるとともに、双方向のコミュニケーションを可能とする。第1弾コンテンツとしてオンラインシンポジウムの動画を掲載し、以降、順次拡張。



プラットフォームの趣旨に賛同いただいた 全国規模の団体・行政機関のリスト

※希望により団体HPへのリンクを掲載

具体的な地域での取組事例

※随時、団体等からの登録に応じて更新

※検索ワードや地域による検索を可能とする

※必要に応じて動画コンテンツとしても掲載



オンライン シンポジウム

各省庁の関連施策・予算情報

※随時、行政機関からの登録に応じて更新

※都道府県のPF構築マニュアルや各省庁が開発する
地域づくりに役立つ支援ツールなども含む



関連リンク



交流掲示板

※分野を超えた交流・分野ごとの交流（同じ悩みを抱える地域レベルの関係者同士など）・自由な情報発信や双方向の対話を行うことのできる「場」づくりなど



関連するイベント等の開催情報

※随時、団体等からの登録に応じて更新

